



**鐘楼堂** (県指定保護文化財)

その昔、険しい山路をどのようにして運び上げたのかとも不思議に思われます。(重量2トン)



**地藏堂** (国指定重要文化財)

【室町時代末期の建造】  
文殊堂から岩に手をたずさえて歩めば地藏堂に到着します。規模・構造とも文殊堂によく似たお堂です。



**文殊堂** (国指定重要文化財)

【安土桃山時代の建造】  
宿入橋から投入堂へはまさに道なき道。その中間を過ぎたあたりに文殊堂があります。岩上に建立された舞台造りとなっていて廻り縁に立つと大山が遠望できます。

# 三徳山全景



三徳山イメージキャラクター「みとちゃん」



なげいれどう ふ どうどう  
**投入堂・不動堂**  
もどゆいかけどう かんのんどう のうきやうどう  
**元結掛堂・観音堂・納経堂**

しやう ろう どう  
**鐘楼堂**

じ そう どう  
**地藏堂**

もん じゆ どう  
**文殊堂**

**クサリ坂**

**カズラ坂**

**宿入橋**

**三徳山参道入口**

※県道・町道は  
駐車禁止です。  
ご協力ください



**クサリ坂**

文殊堂の所、目の前に立ちふさがる巨岩をクサリを手にして越えていきます。



**三佛寺本堂** (県指定保護文化財)

老杉の繁る境内には、千有余年の長い間、霊地として保護され、培われてきた仏教の神髓が強たちこめています。



**シャクナゲ**

境内には約3千本のシャクナゲが群集しています。  
開花期：4月下旬～5月初旬



**カズラ坂**

さながらフィールドアスレチックのように木の根のいりくんだ急斜面をよじのぼります。



**宿入橋**

山門をくぐり、宿入橋を渡る。ここから峯入り(行の始まり)です。



**参道入口**

ふもとから本堂に至る 300m の石段の両側には、皆成院・正善院・輪光院の三つのお寺が並んでいます。

投入堂 標高 520m



標高差 200 m

参拝登山事務所から道のり約660m(標高差約200m)  
所要時間(往復)約1時間30分～2時間